

感染防止策チェックリスト

様式3

【令和4年9月8日版 埼玉県】

| | | |
|---|---|--|
| 開催概要 | 本項目では、チェックリストを記入する前に、催物の情報をご記入ください。 | |
| 開催日時 | 令和4年9月19日（月・祝）～24日（土）※20日を除く、全10回 日時の詳細はホームページをご覧ください。 | |
| イベント名 | ワークショップ・アラカルト | |
| 開催会場 | 彩の国さいたま芸術劇場 大稽古場 | |
| 会場所在地 | さいたま市中央区上峰3-15-1 | |
| 収容定員 | <input checked="" type="checkbox"/> 100人 | <input type="checkbox"/> 収容定員なし |
| 収容率 (上限) いずれかを 選択 | 大声なし※1で開催 | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ①収容定員あり 100% | <input type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔 |
| | 大声あり※1で開催 | |
| | <input type="checkbox"/> ③収容定員あり 50% | <input type="checkbox"/> ④収容定員なし 前後左右の座席との身体的距離（座席間は1席（座席がない場合は最低1m）空ける）を確保 |
| | 「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催※2 | |
| <input type="checkbox"/> ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50% | <input type="checkbox"/> ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 前後左右の座席との身体的距離（座席間は1席（座席がない場合は最低1m）空ける）を確保 | |
| 参加人数 | 20人 | |
| 出演者 チーム等 | 各ワークショップ講師：川村亘平齋、武 徹太郎、目黒陽介、小笠原大輔、北村明子、近藤良平 出演者の氏名、人数など詳細はホームページをご覧ください。 | |
| 主催者 | 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 | |
| 主催者 所在地 | さいたま市中央区上峰3-15-1 | |
| 主催者 責任者氏名 | 理事長 加藤容一 | |
| 主催者 連絡先 | (電話番号) | (メールアドレス) |
| | 048-858-5500 | sanka@saf.or.jp |
| 開催案内等 のURL | https://www.saf.or.jp/arthall/stages/detail/95290/ | |
| その他の 特記事項 ※3 | 参加者、講師のマスク着用やワークショップ中の声援禁止など事前アナウンスや係員の声掛け等により徹底しているため。 | |

※1 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントを「大声あり」とします。

※2 収容率（上限）において、⑤を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載してください。

※3 大声なしとした場合、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載してください。

感染防止策チェックリスト

| | |
|----------------------|---|
| 基本的な 感染防止 | <p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染予防策）を満たすことが必要です。</p> <p>※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p> |
|----------------------|---|

チェック欄 【○、×、—（該当なし）】

| 1. イベント参加者の感染対策 | | |
|-------------------|--|--|
| (1) 感染経路に応じた感染対策 | | |
| ①飛沫感染対策 | ○ | 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底 |
| | ○ | イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。 |
| | 「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、 | |
| | — | 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保 |
| | — | 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施 |
| ②エアロゾル感染対策 | ○ | 機械換気による常時換気又は窓開け換気 |
| | ○ | 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】 |
| | ○ | イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】 |
| ③接触感染対策 | ○ | イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施 |
| | ○ | イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】 |

感染防止策チェックリスト

| | |
|----------------------|--|
| 基本的な 感染防止 | <p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染予防策）を満たすことが必要です。</p> <p>※5000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p> |
|----------------------|--|

チェック欄 【○、×、－（該当なし）】

| | | |
|-------------------------|---|--|
| 1. イベント参加者の感染対策 | | |
| (2) その他の感染対策 | | |
| ④ 飲食時の感染対策 | — | 前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知 |
| ⑤ イベント前の感染対策 | ○ | 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ |
| ⑥ 感染拡大対策 | ○ | イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起 |
| 2. 出演者やスタッフの感染対策 | | |
| ⑦ 出演者やスタッフの感染対策 | ○ | 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施 |
| | ○ | 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施 |

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。